

# Contents

序文	3
目次	4
監者・著者一覧	6
サイナスフロアエレベーションの定義と用語の整理	7

## Chapter 1

### サイナスフロアエレベーションに必要な口腔解剖学の知識 9

執筆：阿部伸一

上顎洞の位置	11
上顎洞に分布する神経と脈管	12
上顎結節部の神経と脈管	15
上顎洞の粘膜	16
上顎洞からの分泌液の排出と機能的役割	17

## Chapter 2

### サイナスフロアエレベーションを行うにあたって 知っておきたい耳鼻咽喉科の知識 19

執筆：國弘幸伸, 荒木康智

「鼻」とは	20
鼻腔と副鼻腔の解剖	20
上顎洞および上顎洞周辺の解剖	21
鼻腔と副鼻腔との模式図	21
鼻腔および副鼻腔の粘膜	24
篩骨漏斗の同定(CT画像読影の手順)	24
上顎洞の疾患	26
篩骨漏斗周辺の構造異常	30
サイナスフロアエレベーション直後には上顎洞粘膜が浮腫む	33
アレルギー性鼻炎と上顎洞粘膜肥厚	34
好酸球性副鼻腔炎	35
対孔	35
知っておきたい耳鼻咽喉科における上顎洞の治療	38
まとめ	43

## Chapter 3

### CTによる診断の基礎と臨床への応用 45

執筆：十河基文

サイナスフロアエレベーションのCT撮影・読影<総論>	47
サイナスフロアエレベーションのCT撮影・読影<各論>	54
まとめ	63

## Chapter 4

### サイナスフロアエレベーションをより安全に行うための難易度分類…65

執筆：菅井敏郎

サイナスフロアエレベーションのコンセンサス	68
患者選択	68
サイナスフロアエレベーションのディシジョンメイキング	69
ラテラルウインドウテクニックの難易度分類：ST分類	71
ラテラルウインドウテクニックを避けた低侵襲手術	90
まとめ	95

## Chapter 5

### ラテラルウインドウテクニック…97

執筆：菅井敏郎

1回法と2回法の選択	98
2回法(段階法)	98
1回法(同時埋入法)	110
移植材	117
術後感染予防抗菌薬	119

## Chapter 6

### クリスタルアプローチ…121

執筆：中田光太郎

クリスタルアプローチの適応症	123
クリスタルアプローチの術式	123
洞粘膜穿孔のリスク	126
洞粘膜穿孔の確認	129
移植材の有無と用いる場合の種類	129
ショートインプラントの応用	130
より安全にクリスタルアプローチを行うために考案された機器とテクニック	131
まとめ	135

## Chapter 7

### サイナスフロアエレベーションにおけるトラブルシューティング…137

執筆：菅井敏郎, 國弘幸伸

サイナスフロアエレベーションのトラブル	138
上顎洞粘膜の損傷	139
上顎洞内インプラント迷入	142
上顎洞炎	145
まとめ	154